

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています。

- 1 全酪新報 10月1日号 全国酪農協会
第16回繁殖改善で経営向上「牛群検定活用しよう」渡邊 徹 家畜改良アドバイザー
寒冷ストレスも繁殖に影響、対策と同時に十分な換気を
- 2 デーリィマン 10月号 デーリィマン社
牛群検定の読み方（その1）
牛群検定の概況、朝夜どちらかで行うAT法で省力化
- 3 LIAJニュース9月号 （一社）家畜改良事業団
①新しい牛群検定成績表について（その80）
いろいろな検定法
AT法やパーラー、ロボットの検定法を紹介してます
②牛群検定ビッグデータ（その23）
乳脂率の季節変動

新連載

検定成績表見方 検索

候補種雄牛の調整交配

2022年度後代検定の候補種雄牛の調整交配が11月から始まります。

【今回のポイント】

- 候補種雄牛を100頭に厳選
 - ・ゲノミック評価値の信頼性向上による予備選抜の強化により、候補種雄牛頭数を140頭から100頭（前期：50頭、後期：50頭）に厳選しました。
- 候補種雄牛の期待能力が大幅にアップ
 - ・ゲノミック評価値の活用によって、より若い雌牛から雄牛を生産し、より高い能力が期待される雄牛の中から候補種雄牛を予備選抜しました。
 - ・前期50頭のうち36頭のゲノミック評価値(NTP)は、現在供用されている検定済種雄牛トップの評価値(2853)を超えています。＜下表＞
 - ・また、無角やレッドといった特徴を有する候補種雄牛もいます。

牛群の改良を効率的に進めるためには、高い信頼度を有する検定済種雄牛とともに、最新の遺伝子を持つ候補種雄牛（ヤングサイア）をバランス良く利用することが重要です。
候補種雄牛の調整交配へのご協力をお願いします。

NTP	供用中の検定済種雄牛	候補種雄牛(前期50頭)
3500-	-	3頭
3000-3500	-	19頭
2500-3000	4頭	20頭
2000-2500	17頭	8頭
1500-2000	29頭	-
-1500	22頭	-
(トップ)	(2853)	(3780)
[平均]	[1768]	[2965]

(注) ゲノミック評価の開始により、候補種雄牛の評価値が得られるようになりました。
ただし、娘牛の成績がないので、信頼度が検定済種雄牛よりは低くなります。

~~~牛群検定！点検シート（その54 防寒のチェック）~~~

お手許の検定成績を使いながら牛群管理の点検を行います。極簡単なものなので、これを機会に検定員といっしょに確認を行いましょう！冬將軍の到来もうすぐです。今回は、検定成績表を使って防寒についてチェックを行ってみましょう。

農家コード氏名

- ・検定成績表を参考にチェックしましょう！
 

①成績表の裏面の年間子牛生産状況の新生子牛早期死亡が5%を越えていませんか？（下図）
 

YesNo
 

→Yes子牛は寒さに大変弱く、13度を下廻ると死亡事故が増加すると言われています。哺育舎を含め子牛の防寒対策をチェックしましょう。

②成績表の1枚目中央の「移動13カ月成績」で昨冬12～2月ごろの体細胞数が300千個を越えていませんか？
 

YesNo
 

→Yes冬季は空気が冷たく乾燥気味で、乳頭の肌荒れや損傷・乳房炎に繋がる可能性があります。冬季は保湿性のあるディッピング剤などが有効です。

③成績表の2枚目の今月乳量に多数の▼や▽マークが縦に並んでいませんか？（下図）
 

YesNo
 

→Yes冬季に水道凍結等のトラブルや流行性疾病の感冒や下痢が発生すると、乳量は急激に減量します。このことから▼や▽マークが付いてしまう牛が多数出現すると、下図のように縦に▼や▽が並びます。

Yesの対象となった場合は、防寒対策を再点検する必要があります。

・牛舎環境・飼養管理をチェックしましょう！
 

④ジャケットやウオーマー等で子牛を保温していますか？
 

YesNo
 

→No子牛は寒さに大変弱く、ジャケットやウオーマーは大変に有効です。

⑤牛舎（哺育舎）を密室にしていますか？
 

YesNo
 

→Yes密室状態はアンモニアによる呼吸器障害（肺炎）を引き起こします。特に排泄量の増えてくる子牛は要注意です。保温と換気に配慮しましょう。

⑥牛床が濡れていませんか？
 

YesNo
 

→Yes牛床が濡れていると不衛生で乳房炎の原因となる他、凍結による転倒事故や腹冷えによる下痢、風邪などの原因となります。
- 成績表2枚目
- 年間子牛生産状況成績表裏面
- | 母牛   | 分娩数 | 推定出生数 | 推定新生子牛早期死亡 |
|------|-----|-------|------------|
| 1産   | 37  | 35    | 38.57      |
| 2産   | 34  | 35    | 00.00      |
| 3産以上 | 60  | 57    | 23.51      |
| 計    | 131 | 127   | 53.94      |
- | 牛コード | 年月日    | 産次 | 産子性別 | 難産 | 搾乳又は乾乳日数 | 乳量 (kg) |      |       |      |       |
|------|--------|----|------|----|----------|---------|------|-------|------|-------|
|      |        |    |      |    |          | 今月      |      |       | 標準乳量 | 前月    |
|      |        |    |      |    |          | 1回      | 2回   | 合計    |      |       |
| 0121 | 270906 | 1  | ♀    | 1  | 166      | 9.0     | 12.0 | 21.0  | 24.4 | 23.0  |
| 0017 | 270903 | 2  | ♂    | 1  | 169      | 17.2    | 10.4 | ▼27.6 | 34.6 | 37.8  |
| 0063 | 270825 | 3  | ♂    | 1  | 178      | 12.4    | 8.4  | ▼20.8 | 24.2 | ▼25.6 |
| 0120 | 270824 | 1  | ♀    | 1  | 179      | 6.0     | 8.0  | ▼14.0 | 25.8 | 26.6  |
| 0106 | 270811 | 2  | ♀    | 1  | 192      | 11.0    | 13.6 | 24.6  | 27.9 | ▼24.0 |
| 0003 | 270723 | 3  | 死産   | 1  | 211      | 14.0    | 15.0 | ▼29.0 | 32.9 | 35.0  |
| 0119 | 270721 | 1  | ♀    | 1  | 213      | 15.0    | 9.6  | ▼24.6 | 30.3 | 30.8  |
| 0118 | 270718 | 1  | ♀    | 1  | 216      | 14.0    | 10.0 | ▼24.0 | 29.6 | 31.0  |
| 0093 | 270619 | 2  | ♀    | 1  | 245      | 10.0    | 18.0 | 28.0  | 35.2 | 22.6  |
| 0074 | 270608 | 3  | ♀    | 1  | 256      | 8.0     | 8.0  | ▼16.0 | 22.7 | ▼20.0 |
| 0031 | 270530 | 2  | ♀    | 1  | 265      | 14.6    | 13.4 | ▼28.0 | 36.7 | 36.0  |
| 0098 | 270429 | 2  | ♀    | 1  | 296      | 13.0    | 12.8 | 25.8  | 36.2 | 26.8  |
- ①初産牛から出生する子牛の死亡が高い例
- 初産牛の初乳は免疫が少ないので、2産以上の体細胞数の低い牛の初乳を凍結保存等すると有効です。
- ③▽：前月より10～20%減
 

▼：前月より20～40%減
 

▼：前月より40%以上減